



『でんきの安全と安心をおとどけする』 (有)原田電工社

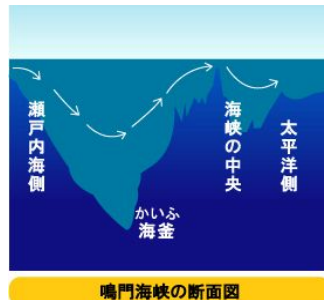
世界三大潮流の一つに数えられる、鳴門海峡で「鳴門の渦潮」を見てきました。



淡路島の福良港からその名も「咸臨丸」という観測船で出港。波もなく穏やかな海を渦潮に向かいました。

何故、渦潮ができるのか？

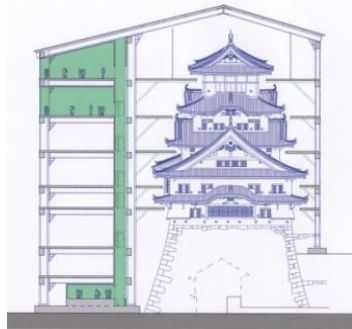
干満時の潮流が最大20Km/hに達し、「世界三大潮流」の一つに数えられる鳴門海峡の、早い流れと穏やかな流れとの境目で渦が発生します。ちなみに瀬戸内海と紀伊水道の水位差は最大1.5mにもなり海底の複雑な地形も影響し、渦の直径は大潮の時には最大30mにもなり、世界最大規模だと言われるようです。



鳴門海峡の断面図

満ち潮の動き

大鳴門橋の真下



国宝姫路城は平成21年10月より大天守保存修理が始まっています。左図のようにあのデッキ天守閣をスッポリ囲って修理してるというので見てきました。



8F



昭和の全面解体修理と違って、漆喰の塗替えと破損瓦の取替だけだそうですが、やはり国宝であり世界文化遺産でもあるのでスケールがデカイ。囲いだけでいくらかかるんだろ？という素直な疑問が浮かぶほどのモノでした。この修理は平成26年度に終了予定との事です。



7F

- 1・突発修理はすぐ対応する。
- 3・なぜ頼まれたかを考える。

- 2・仕事を選ばない。
- 4・仕事の目的の目的を知る。

身長15.6m!



阪神大震災後の復興・商店街活性化活動『KOBE鉄人PROJECT』のシンボル「鉄人28号」人間の力ってすごいなあ〜と、感じる場所でした。

